

質問回答書（参加表明書以外に係るもの）

番号	該当項目	質問	回答
1	提案書	敷地の各所レベルがわかる資料をいただけないでしょうか。	質問回答資料を参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・質問回答資料1-1 敷地レベル図 ・質問回答資料1-2 園路平面図 ・質問回答資料1-3 園路縦断図 ・質問回答資料1-4 地下通路追加図
2	提案書	多目的アリーナにおいて、将来的に可動客席の設定をお考えでしょうか。	現時点で、多目的アリーナへの可動客席（移動式）の設置を想定しています。 ※詳しくは、公告時掲載資料の『県立屋内スポーツ施設整備基本方針』6ページ、方針4-②を参照ください。
3	様式3-③ 設計業務の実績	本様式のみ提出とし、実績を証明する資料等の添付は不要で宜しいでしょうか。	様式3-③設計業務の実績、様式4の応募者の代表作品については、本様式のみ提出とし、実績を証明する資料等の添付は不要です。 ただし、選定過程の中で、実績を証明する資料を求める場合があります。
4	4. 第一次審査に係る手続き (4) 提出図書等 エ 応募者の代表作品(様式4)	共同企業体を構成する場合、応募者は共同企業体代表となりますが、代表作品については共同企業体を構成する各々の企業の作品を合わせた3作品として良いでしょうか？	応募者は応募者個人となります。 代表作品については、応募者個人が関わった作品についてのみ対象とします。
5	4. 第一次審査に係る手続き (4) 提出図書等 ウ 応募者の経歴(様式3) エ 応募者の代表作品(様式4)	共同企業体として、参加表明書の提出時に、協定書をすでに提出しております。 様式3「応募者の経歴」に、共同企業体について示す箇所が見当たりません。 そのため、所属事務所名を、共同企業体名とすることは可能ですか？ あるいは、様式3及び4で、共同企業体について記入出来る箇所をご指示下さい。	応募者は応募者個人となります。 応募者の経歴については、応募者個人についてのもとなります。所属事務所名は応募者の所属事務所を記載ください。応募者の代表作品（様式4）についても同様です。

番号	該当項目	質問	回答
6	県立屋内スポーツ施設整備基本方針 P16 ⑧地下道	大分銀行ドームとの地下連絡通路の具体的な利用目的につきまして、ご教示いただけませんか。	地下連絡通路は、以下のような利用を想定しています。 ①大規模大会開催時の選手・役員の連絡通路 ②国際大会の事前キャンプ等における競技者の屋内施設から屋外施設への連絡通路 ③国際大会開催時における報道関係者等の連絡通路 ※通常の一般利用者用動線としては想定しておりません。
7	県立屋内スポーツ施設整備基本方針 P3 ③県立総合体育館の現状	県立総合体育館の年間利用者数と、その中で柔道場、剣道場の利用者数及び男女比率につきまして、ご教示いただけませんか。	平成26年度の年間利用者数は以下のとおりです。 体育館全体 291,180人 (内柔道場) 20,177人 (内剣道場) 23,218人 ※男女の利用比率は把握できておりません。
8	大分県立屋内スポーツ施設設計者選定実施要領・別冊P2 (4)提案書 カ	別紙に添付の社団法人公共建築協会発行「設計プロポーザルの進め方」32～33ページ「提案書の表現」に掲載とありますが、資料等に見当たりませんがどちらにあるのでしょうか？	大分県立屋内スポーツ施設設計者選定実施要領・別冊P2 2. 提出図書作成要領(4)提案書 カにある、「別紙に添付の社団法人公共建築協会発行「設計プロポーザルの進め方」32～33ページ」の部分と、「社団法人公共建築協会発行「プロポーザル方式による設計者選定の進め方」32～33ページ」に改めます。
9	大分県立屋内スポーツ施設設計者選定実施要領P5 4. (4)ウ応募者の経歴	様式(3)③設計業務の実績とは、平成27年9月1日現在で完了している基本設計業務または実施設計業務を記載すると考えて宜しいでしょうか。	平成27年9月1日現在で、竣工している建物の設計業務（基本設計業務または実施設計業務）の実績を記載してください。

番号	該当項目	質問	回答
10	大分県立屋内スポーツ施設設計者選定実施要領P5 4.(4)エ応募者の代表作品	同種・類似の作品の評価基準（規模や竣工年度等）がございましたら、ご教示ください。	応募者の代表作品における同種・類似の作品についての評価基準（規模、竣工年度等）は設けておりません。
11	大分県立屋内スポーツ施設設計者選定実施要領P5 4.(4)カ概算工事費	概算工事費の算出にあたり税率をご教示ください。	概算工事費算出の税率は10%としてください。